

## 10周年の記念品

祝賀会で温かなお祝いの言葉や花束をたくさんいただき、アフルからも、入居者様とご家族の方々に10周年の感謝の気持ちを込めて、『10年目の旅、つづく。』と題した記念誌を制作・進呈しました。

B5判28ページの誌面は、半分以上が入居者様のスナップ写真集。穏やかな表情や弾ける笑顔が、アフルの暮らしの心地よさを伝えます。

実は、代表と施設長もお祝いをいただきました。

後日行われた職員祝賀パーティで贈られた似顔絵ケーキのサプライズ・プレゼントです。5周年祝賀会のときの姿が描かれたケーキに、10周年の節目を改めて感じたお二人でした。



## ご希望の方に記念誌をお送りします

残部少々の10周年記念誌を、ご希望の方に無料で郵送いたします。下記までお申し込みください。



いやし課見習い補  
りりこ & ここな

パソコンも  
任せ!



●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

### アフルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3  
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133

**入居相談受付中 ☎ 0120-916-768**

- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車  
(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アフルコート真駒内

検索

<http://www.owlcourt.jp>



### 出逢い

私は一度アフルコートを離れ、別な仕事をしていました。縁あって再びアフルコートに戻ると、多くの方々に「戻って来てくれて嬉しいよ」「また宜しくね」と言ってもらえた、「私は出会いや別れを沢山経験してきたけどやっぱり再び会えた事がすごくうれしい」と言ってくださる方もいらして、私の中の不安や心配が消え、皆様の温かい迎え入れに救われました。今でも感謝の気持ちでいっぱいです。



介護職員 林 芳則

そしてこの春、皆様とアフルコート10周年を迎えることができ、とてもうれしく思います。出戻りの私を温かく迎えてくださった方々と、これから新たに出会う方が、より一層心地よく生活できるよう、さらなる向上心を持って頑張っていきたいと思います。

余談ながら。最近息子がイヤイヤ期に突入。なんだか疲れて見えるというときは、子育てで奮闘したんだなどご理解いただけたとありがとうございます。



# ふくろうの家 だより

その40  
2017年4月

●発行／株式会社私の青い空  
●編集／アフルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



## 10周年に思う

代表取締役 武田 治信

アフルコート真駒内は4月1日に開設10周年を迎え、祝賀会を行いました。そして今、11年目に入りました。

振り返れば、平成17年5月に会社を設立し、平成18年6月に建設着工、平成19年の2月に竣工し、4月に開設となりました。何もないところから始めたので、満室になるまで3年ほどかかりました。大変な時期でしたが、そんな期間があったからこそ今があるのだと思います。

アフルコート真駒内は開設より、「自分らしく生きること」を実現できるように「自分や家族がして欲しいと思うこと」に対応できるサービスの確立を目指してきました。ご満足いただいているのか、常に自問自答しています。

開設時から、職員による5つの委員会活動、

エコクラフト、陶芸、草木染等の趣味の時間の充実、春秋のレストランコンサート開催による地域交流、月2回のお買い物ツアーや外出行事の実施等、多種多彩な活動を行っていますが、これらはすべて入居者様との交流の中から生まれ、入居者様と共に創り上げたものでした。数々のご支援に感謝を申し上げます。

これからもアフルコートは、身体的にも精神的にも入居者様を元気にする場でありたい、私たちが最初に掲げた「旅するように暮らしたい」というコンセプトを守りながら、次の10年も柔軟な対応と心が晴れやかになる環境を提供するホームでありたい、と願っております。

11年目もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## まごころ込めて 記念のパーティ

去る4月1日(土)、アウルコート真駒内開設10周年の記念祝賀会を行いました。職員と入所者様のみのアットホームなお祝いでしたが、皆さんがよそ行きの装いで出席され、会場のレストランは特別な日の華やかな雰囲気に満ちていました。

式次第は、入居者様代表の川上雪子様のご祝辞と万歳三唱でスタート。「季節ごとにさまざまな行事を丁寧に行ってくださり、毎日が楽しみでございます」とのうれしいお言葉に加え、入居者様が自ら用意された花束もいただき、職員一同大感激の一幕となりました。続いて、勤続10年の職員を表彰。代表として大島亜美科長が、誰かの役に立ちたかった10年前と、皆様とのご縁を大切に思う現在の気持ちの変化を語

り、この10年間の関わりに感謝を述べました。

昼食会は松花堂弁当のほか、職人が作りたてを提供する握り寿司とわんこ茶そばの屋台も用意し、お好きな品をゆっくり味わっていただきました。「5周年のときはホテルのケタリングでしたが、10周年では入居者様お一人おひとりに合わせた刻み食やミキサー食もありの松花堂弁当となりました」と武田施設長。入居者様と過ごしてきた時間の流れは、料理の変化にも現れていました。

昼食後には、開設1年目から演奏にいらっしゃる横田朱乎さんのグループによる記念コンサートを開催。こころ潤す音楽と楽しいトークで、10周年のお祝いはお開きとなりました。

## 【祝辞】

入居歴の長い  
川上雪子さまからご祝辞



## 【花束贈呈】

入居者代表の目黒ハギノさまと東福ヨシさまから、急きょ花束のプレゼント



# 一緒にお祝い、アウルの家族

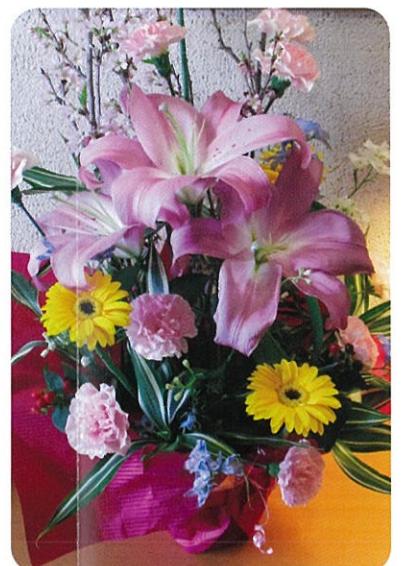
10年間にありがとうございました。開設10周年の祝賀会



## 【祈願祭】



職員が安全祈願。執り行なったのは、建設前の地鎮祭と同じ伊夜日子神社の神主さん



## 【職員表彰】

開設時から働く勤続10年の職員6名を表彰



## 【昼食会】

ノンアルコールで乾杯!

屋台も出て、賑やかに



## 【コンサート】

演奏はおなじみの横田朱乎さんと江崎浩司さん、矢崎有佳さん

